

西成区あいりん地域のまちづくり 第14回医療施設検討会議 議事要旨

1 日時

令和2年10月27日（火）午後3時から午後5時まで

2 場所

現大阪社会医療センター6階食堂及び大阪社会医療センター新病院2階会議室

3 出席者

(有識者)

水内大阪市立大学都市研究プラザ教授

(福祉局)

武市福祉局生活困窮者自立支援室長

北口福祉局生活福祉部自立支援課長

亀山福祉局生活福祉部保護課施設担当課長代理

(地域メンバー)

田中萩之茶屋社会福祉協議会長(萩之茶屋第5町会長)

山田 NPO 法人サポーターズハウス連絡協議会代表理事

山田 NPO 法人釜ヶ崎支援機構理事長

川野社会福祉法人大阪自彊館第2事業部長兼三徳寮施設長

齊藤社会福祉法人大阪社会医療センター附属病院長

高澤社会福祉法人大阪社会医療センター事務局次長

吉田大阪市保健所長

4 議題

新しい大阪社会医療センターについて

5 議事要旨

(1) 新病院の開院日、施設の概要及びこれまでの会議意見への対応について説明のうえ施設見学を行い、意見を求めた。

(2) 意見等

・夜間の看護体制は各階ごとか。

⇒3・4階（一般病床）と5階（療養病床）の2班体制で、看護師同士は医療用PHSで連携して対応する。

・医師や看護師は増員するのか。

⇒看護師は増員の募集をしている。医師は現在の人数を維持する。

・今後はどの地域の住民まで、医療提供の対象とするのか。

⇒これまではこの地域の方がほとんどだったが、周辺地域の方にも対象を広げていきたい。

・新病院を区内の各町会に周知してはどうか。協力させてもらう。

⇒広報資料は準備していくのでお願いしたい。

・最近、看取りが必要な方が増えている。地域の医師と連携して対応してもらえるとありがたい。

⇒これまで以上に連携を図りたい。

・これから増えていくであろう外国人の方への医療提供はどうするか。

⇒意思疎通など難しい部分はあるが、対応していきたい。

・入口に勾配があるので、車いすの方やご高齢の方は困られるのでは。警備員が介助する等対応していただけないか。

⇒建物の壁沿いに手すりを設置しているが、必要に応じ警備員などが対応するようになりたい。

- ・今回民設民営となったが、今後の大阪市の関与は。
⇒無料低額診療は施策として継続するので、引き続き事業補助を実施していく。
- ・今後の病院運営に対する地域意見の反映は。
⇒病院の役員や評議員に地域の方が就任しているので、各会でご意見をいただくこととなる。
- ・訪問看護の実施計画はどうなっているか。
- ・この地域の訪問看護は生活支援も担っており、大変だと思うが。(関連意見)
⇒現在準備を進めており、地域みなさまに貢献できるよう実施していきたい。
- ・良い病院ができたので、ソフト面の充実を図ってほしい。
- ・病床数(80床)を維持してほしい。

6 会議資料

- (1) 大阪社会医療センター附属病院の新病院開院について
- (2) 新病院の概要
- (3) これまでの医療施設検討会議でのご意見と対応内容について
- (4) 第13回医療施設検討会議 議事要旨